

**利用者の視点に立った東京の交通戦略推進会議**  
**交通結節点ワーキンググループ（第3回）議事概要**

**1. 日時・場所**

平成 29 年 2 月 16 日（木）16 時 00 分～17 時 00 分  
東京都庁第二本庁舎 31 階特別会議室 27

**2. 出席者**

別紙 参加者名簿のとおり

**3. 議題**

- (1) 2020 年までに改善に取り組むターミナル駅（案）について
- (2) ターミナル駅利便性向上指針（案）について
- (3) その他

**4. 主な発言要旨**

**〔事務局〕**

- ・ 指針（案）P22 に標準的な路線マークを掲載しているが、新宿ターミナル協議会など、こちらに記載のないマークを採用している事例もあるため、こちらとは異なったマークを採用する場合は個別対応していただきたい。

**〔羽藤教授（主査）〕**

- ・ 2020 年までに改善に取り組むターミナル駅は、9 駅で最初スタートするが、それぞれの関係される方からまずご意見を伺いたい。

**〔東日本旅客鉄道会社投資計画部課長〕**

- ・ 今回選定をされた 9 駅とも弊社がかかわる駅である。弊社が対応していく上で、協議会への参画や調査など様々な負担がかかる。2020 年というゴールがある中で、次々と駅が増えていけば、事業者として対応し切れなくなることもありうる。今後新しい駅を対象として検討する場合には、事前に調整をお願いしたい。

**→〔事務局〕**

- ・ 承知した。今後増やす場合、関係の事業者と事前に相談の上、決めていきたい。

**〔羽藤教授（主査）〕**

- ・ 今回は 9 駅でスタートするが、今後新しい駅で取り組む場合には、必要性等について地元の意向を重視しながら進めていくことが基本と思う。

#### 〔京王電鉄株式会社鉄道営業部旅客サービス課長〕

- ・ 新宿ターミナル協議会から参画しており、ある程度はイメージを持っているため、渋谷、八王子については進めやすいかと思う。
- ・ 今後、取り組む駅を追加する場合は、早めの情報提供をお願いしたい。

#### 〔羽藤教授（主査）〕

- ・ 複数の事業者が集まっている今回の9駅で、まずはきちんと仕上げるのが重要であり、それにより各関係者のノウハウが蓄積され、他の駅にも展開していくことになると思う。

#### 〔豊島区都市整備部交通・基盤担当課長（代理）〕

- ・ 池袋駅は、今年度中に共通ルールを策定し、来年度に現場の調整、再来年度には整備を進める予定である。
- ・ 新しい駅で取り組む場合は、既に新宿駅で取り組んでいるJR東日本や東京メトロには先行して引っ張っていただけていただけるとは思うが、私鉄の場合には多少のばらつきが想定されるので、これから手をかけていく地元区市の方は、そこを丁寧にケアしていくと物事が進みやすくなると思う。
- ・ 30年度から整備を開始するので、国並びに東京都には支援をお願いしたい。

#### 〔羽藤教授（主査）〕

- ・ 各社の情報にばらつきが生じることが想定されるため、東京都においては出来る限り情報の共有を心掛けてもらえればと思う。

#### 〔立川市まちづくり部交通対策課長〕

- ・ 2020年を見据えた立川市における公共サインの整備方針を検討するため、来年度委託調査を実施したいと考えており、その調査を踏まえ、整備をしていきたいということで、庁内で議論している。

#### 〔渋谷区都市整備部都市基盤整備担当課長〕

- ・ 渋谷駅は、関係者による委員会を2月に設置し、今年度一定の考え方をとりまとめたい。どの施設を実際に案内していくかなどについては、次年度一年かけてとりまとめていく予定である。
- ・ 30年度以降に整備を予定しているので、補助金をお願いしたい。

#### 〔渋谷駅前エリアマネジメント協議会事務局長〕

- ・ 東京都から新宿駅の取組などの情報を提供していただけており、今回の指針に沿った形でルールの素案を策定しようとしている。
- ・ 縦の移動が多い渋谷のまちの特性を加味したルールの取り入れも調整している。
- ・ 現在進捗している開発や既存の施設などに適用できるタイミングを検討していく必要があり、少し柔軟にルールを決めて運用していくという流れの中で、制度と

の整合も図っていききたい。

#### 〔羽藤教授（主査）〕

- ・ 渋谷は更新のスピードが速く、整備したサインが時代遅れになることも想定されることから、駅まち会議で議論し、合意形成してもらえればと思う。

#### 〔台東区都市づくり部都市計画課長（代理）〕

- ・ 上野駅は、庁内調整中という段階である。既に工事に着工している鉄道事業者もあるので、相談しながら今後どうしていくか引き続き検討していきたい。

#### 〔羽藤教授（主査）〕

- ・ 上野駅に関しては、重要度が非常に高い駅ということで、検討を継続していただいて、2020年のころには取り組んでいるような状況に持ち込めればと思う。

#### 〔新宿区都市計画部副参事（都市計画課長事務取扱）（代理）〕

- ・ 新宿駅は、昨年度基本ルールを策定し、各事業者による整備を具体的に進めていく段階であり、来年度以降、順次本格的な整備に取り組む予定である。

#### 〔港区街づくり支援部交通対策担当課長〕

- ・ 浜松町、品川駅は、駅を含めた開発が現在進行中、もしくはこれから進めていく状況であり、2020年時点で、仮設ベース以上のものが実現可能なのかは調整していく必要があると考えている。
- ・ 区内には、JRが4駅あり、2019年にはさらに1駅が暫定開業予定という状況の中、この2駅だけで良いのかという議論もある。特に新橋駅は、ターミナル機能を有した駅と認識しており、東京都や各事業者と相談しながら検討していきたい。

#### 〔羽藤教授（主査）〕

- ・ 品川も開発のスピードが速く、変わっているところなので、悩ましいと思うが、オリパラの際は国際映像などで世界に発信されることなども踏まえ、ある程度整える必要があると思う。

#### 〔千代田区環境まちづくり部麹町地域まちづくり課長〕

- ・ 東京駅の丸の内側は、地上の駅前広場及び地下広場などの整備に合わせてサインの統一を検討してきており、地上は来年夏の竣工を目標に整備が進行中である。まち側のサインとの連続性や整合性についても議論してきた。
- ・ 八重洲側に関しては、少し歩けばすぐに中央区であり、情報の共有は進めてきたが、会議体を設けて議論するところまでには至っていない。複数区にまたがる問題なので、今後東京都を中心に東京駅のサインの統一をどうするか考えていただきたい。

#### 〔羽藤教授（主査）〕

- ・ 東京駅についても既にサインの検討が進捗し、他駅でも参考になる事例であるため、東京都においてはこれらを集約し、水平展開していただければと思う。

#### 〔交通局総務部企画調整課長〕

- ・ こういった取組は非常に重要だが、事業者からすると複数の区市と個別に連携・調整することになるので、この間のノウハウをうまく使いながら、効率的、計画的に進むように進捗管理をお願いしたい。

#### 〔羽藤教授（主査）〕

- ・ 効率化するという意味では、情報を共有することと、単にサインだけではなく、駅の投資計画などと合わせないと、加速していかないと。駅まち会議を活用して、サインをきっかけに空気を醸成していかないと、なかなか持続しないと思うので、考えていただきたい。

#### 〔東京地下鉄株式会社移動円滑化設備整備促進担当課長〕

- ・ 新橋駅や上野駅が話題に挙がっていたが、銀座線はリニューアル工事中であり、2020年までを考えるとリミットが来つつある。
- ・ サインについて、他事業者との統一となると、行政に入って調整をしていただかないと、なかなか進まない。早めに調整をしていただきたい。

#### 〔羽藤教授（主査）〕

- ・ 東京メトロの管轄のところは、例えば銀座駅から主要な駅への回遊もあるので、ばらばらに事業が進むと、齟齬が起きかねない。そうしたところは区、あるいは区をまたがる場合は、東京都がリーダーシップを取って、もう一つ大きめの駅群といった概念での議論が必要不可欠と思う。推進会議に持ち上げるときにも、少しご配慮いただきたい。

#### 〔東京急行電鉄株式会社運輸営業部計画課長〕

- ・ 渋谷駅については、まちの変化に合わせたサイン整備のタイミング、実態を踏まえた個別のサイン、整備後に指針を生かし続ける仕組みをさらに検討し、対応していきたい。

#### 〔羽藤教授（主査）〕

- ・ 渋谷なりの少しカスタマイズしたようなものが出てくるのは、むしろ東京の個性、らしさになってくると思う。駅まち会議で突っ込んだ議論をしていただくことが、他地区の参考になると思う。

#### 〔西武鉄道株式会社鉄道計画課マネージャー〕

- ・ 2020年までにという切り口でいくと、ぎりぎり間に合う時間軸なので、駅を追加

する場合は、早めに情報展開して欲しい。

- ・ オリンピックという切り口でいくと、いろいろなところで会議が行われていて、もう少し全体感が見えるように調整をしていただきたい。

→ **〔東京都都市整備局都市基盤部交通プロジェクト担当課長〕**

- ・ 会議体として1つにまとめるのは、難しい部分があるが、東京都という組織の中で十分に情報を共有することで、事業者の方に大きな負担がかからないような工夫をしていく必要があるという認識は持っているので、ご理解をいただきたい。

**〔羽藤教授（主査）〕**

- ・ オリパラでは、競技時間が朝で重なるため、TDM 的なことを駅とまちを拠点にして浸透させていくことが必要だと思う。現在検討が進められている中で、駅というのが非常に重要になると思うので、引き続き何らかの形で場を共有して、情報を共有して、力を出していただきたいと思う。

**〔国土交通省都市局街路事業調整官〕**

- ・ 商業広告との取り合いというのが最後に問題になってくると思う。指針の中にも、商業広告との位置の調整は案内サインを優先すると書かれており、そこはぜひ十分な議論を踏まえて、しっかりと取り組んでいただきたい。
- ・ 駅まち会議は非常に大事と考える。関係者調整するためにこういった協議をする場をしっかりと持つということは大事だと経験的にも分かっているので、しっかりと活用しながら進めていただきたい。

**〔羽藤教授（主査）〕**

- ・ 発災時に商業広告重視の中で避難できるのかについて、専門家から意見が出ており、これを契機に一步踏み込んだ形でのサインを検討してもらいたい。

**〔国土交通省鉄道局鉄道政策課駅機能高度化推進室専門官〕**

- ・ 交政審の答申後に、このような取組が行われることは非常に重要である。
- ・ 関係の区市にも我々と共に鉄道事業者のバリアフリーなどに支援いただければと思う。

**〔羽藤教授（主査）〕**

- ・ 2020年までに改善に取り組むターミナル駅は、本WGで9駅に決まったということで、推進会議に報告させていただく。
- ・ また、それを推進していくための指針の中に、駅まち会議の設立をうたっている。それぞれの駅まちの中でスピード感に差があると思うし、整備のバリエーションも差があると思うが、ぜひ駅まち会議をプラットフォームにして、さまざまな支援も同時に入れていくことができればと思うので、ぜひよろしくお願ひしたい。

**（文責 都市整備局都市基盤部交通企画課）**

利用者の視点に立った東京の交通戦略推進会議  
交通結節点ワーキンググループ（第3回）出席者名簿

	役 職 名	備 考
主 査	羽藤英二 東京大学工学系研究科教授	
委 員	東京都政策企画局調整部技術政策担当課長	
委 員	東京都都市整備局都市づくり政策部開発企画課長	代理
委 員	東京都都市整備局都市づくり政策部開発計画推進担当課長	代理
委 員	東京都都市整備局都市基盤部物流調査担当課長	
委 員	東京都都市整備局都市基盤部交通プロジェクト担当課長	
委 員	東京都都市整備局都市基盤部街路計画課長	代理
委 員	東京都建設局道路管理部路政課長	
委 員	東京都建設局道路管理部安全施設課長	代理
委 員	東京都交通局総務部企画調整課長	
委 員	千代田区環境まちづくり部麹町地域まちづくり課長	
委 員	中央区都市整備部副参事（都市計画事業・特命担当）	欠席
委 員	港区街づくり支援部交通対策担当課長	
委 員	新宿区都市計画部副参事（都市計画課長事務取扱）	代理
委 員	新宿区都市計画部新宿駅周辺整備担当課長	代理
委 員	台東区都市づくり部都市計画課長	代理
委 員	渋谷区都市整備部都市基盤整備担当課長	
委 員	豊島区都市整備部交通・基盤担当課長	代理
委 員	八王子市都市計画部交通企画課長	代理
委 員	立川市まちづくり部交通対策課長	
委 員	東日本旅客鉄道株式会社総合企画本部投資計画部課長	
委 員	東京地下鉄株式会社鉄道本部鉄道統括部移動円滑化設備整備促進担当課長	
委 員	東京地下鉄株式会社鉄道本部営業部サインシステム担当課長	
委 員	東武鉄道株式会社鉄道事業本部計画管理部課長	欠席
委 員	東武鉄道株式会社鉄道事業本部営業部お客様サービス課長	
委 員	西武鉄道株式会社鉄道本部計画管理部鉄道計画課マネージャー	
委 員	西武鉄道株式会社鉄道本部運輸部お客様サービス課長	欠席
委 員	京成電鉄株式会社鉄道本部運輸部旅客サービス課長	欠席
委 員	京王電鉄株式会社鉄道事業本部鉄道営業部旅客サービス課長	

委員	小田急電鉄株式会社交通企画部課長（設備担当）	
委員	渋谷駅前エリアマネジメント協議会事務局長	
委員	東京急行電鉄株式会社鉄道事業本部工務部施設課長	
委員	東京急行電鉄株式会社鉄道事業本部運輸営業部計画課長	
委員	京浜急行電鉄株式会社鉄道本部鉄道統括部事業統括課長	欠席
委員	多摩都市モノレール株式会社総務部総務課長	
委員	多摩都市モノレール株式会社総務部経営企画担当課長	
委員	一般社団法人東京バス協会乗合業務部担当課長	
委員	公益財団法人東京タクシーセンター指導部施設管理課長	
オブザーバー	国土交通省鉄道局都市鉄道政策課駅機能高度化推進室専門官	
オブザーバー	国土交通省都市局街路交通施設課街路事業調整官	